

## 1 報告の概要

本報告書は、「栃木県環境基本条例」第 8 条の規定に基づき、環境の状況と県が環境の保全に関して講じた施策及び講じようとする施策について県議会に報告するとともに、県民の環境問題への理解を深めるために作成したものである。

## 2 環境基本計画の進捗状況（施策項目別達成状況は、裏面を参照）

環境基本計画では、4 つの基本目標を設定し、基本目標を達成するため、39 の指標を設定しており、平成 26 年度の進捗状況について点検を実施したところ、その結果は、以下のとおりでした。

	【今年度】	【前年度】
(◎) H27 の目標値を達成したもの	17 (43.6%)	10 (25.7%)
(○) 年度目標値を達成したもの	6 (15.4%)	14 (35.9%)
(△) 年度目標値は未達成だが、前年度よりは改善したもの	10 (25.6%)	8 (20.5%)
(▲) 年度目標値が未達成で、前年度より改善していないもの	5 (12.8%)	6 (15.4%)
(-) 現況値未確定	1 (2.6%)	1 (2.5%)

年度目標値を達成したもの（◎+○）は前年度より減少したものの、全体として概ね順調に進んでいます。年度目標未達成の項目については、今後一層の取組の強化を図り、目標達成に努めていきます。

## 3 主な内容

### ○環境を考え行動する県民の育成

こどもエコクラブや自然保護活動ボランティア数は年度目標値を達成した。緑づくり人材バンクの登録者数及び生物多様性アドバイザー認定者数は年度目標値を達成できなかったものの、前年度より増加しており、全体として改善傾向にある。

### ○低炭素社会の構築

太陽光発電等の再エネルギーの利活用は進んでいる。東日本大震災に伴う電源構成の変化等により、県庁の温室効果ガス総排出量は年度目標値を達成できなかったものの、前年度より減少しており、改善傾向にある。

### ○循環型社会の構築

#### ・大気環境

浮遊粒子状物質及び二酸化窒素について、すべての地点で環境基準を達成し、県内の大気環境の状況は概ね良好である。

#### ・水環境

河川水質の BOD についてすべての地点で環境基準を達成し、県内の水環境の状況は概ね良好である。

#### ・3R の推進・廃棄物処理対策

再生利用率は、一般廃棄物・産業廃棄物ともに年度目標値を達成できなかったものの、前年度より改善している。最終処分率は、一般廃棄物・産業廃棄物とも年度目標値を達成しており、概ね順調な進捗である。

### ○自然共生社会の構築

多自然川づくりの整備や保安林の指定等、年度目標値を達成しており、概ね順調な進捗である。